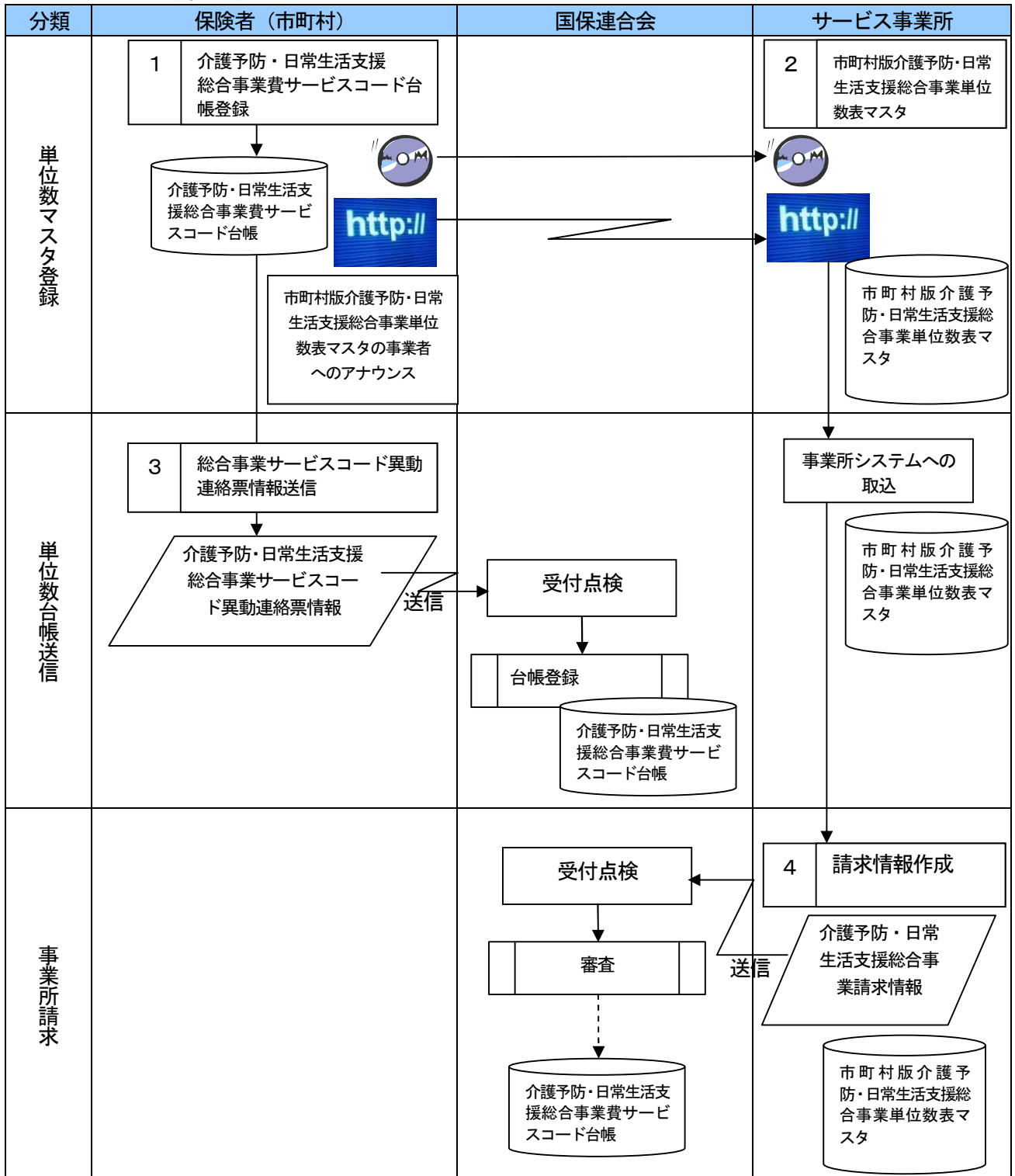


市町村版 介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタインタフェース

介護予防・日常生活支援サービス事業について、適切なサービスの利用とケアマネジメントを行うために保険者（市町村）は利用者や事業所・地域包括支援センターへ実施するサービス内容を周知する必要がある。また、請求を委託する国保連合会へその内容を提供する必要がある。

当資料では、周知の流れと総合事業単位数マスタの作成について、以下にインタフェースを示す。

1. サービスコード周知の流れ



- ・市町村で作成した、「介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード」については、国保連合会へ委託するサービスコードについて、国保連合会に情報を送信する。初回はすべてのサービスコード情報（介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード異動連絡票情報）を送付する。
- ・市町村は作成した介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタをホームページ等で公開し、サービス事業所に告知する。この場合の介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタは、過去のサービスコード情報すべてを包含すること。事業所はこれらの単位数表マスタを基に請求情報を作成する。
- ・訪問型サービス（みなし）（A1）及び通所型サービス（みなし）（A5）は、市町村版介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタの対象外とする。

2. 介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタのデータレイアウト

項番	項目	属性	バイト数	内容	必須入力※1				備考
					国保連合会へ委託する			国保連合会へ委託しない	
					保険者独自サービス	保険者独自(定率)サービス	保険者独自(定額)サービス	多様なサービス	
					A2, A6, AF	A3, A7, A9, AB, AD	A4, A8, AA, AC, AE	X1, X2, X3	
1 KEY	証記載保険者番号	数字	6	証記載保険者コードを設定する	○	○	○	○	※4
2 KEY	サービス種類コード	英数	2	サービス種類コードを設定する	○	○	○	○	※4
3 KEY	サービス項目コード	英数	4	サービス項目コードを設定する	○	○	○	○	※4
4 KEY	適用開始年月	数字	6	適用開始年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	○	○	○	○	※1 ※3
5	適用終了年月	数字	6	適用終了年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	○	○	○	○	※1 ※2 ※3
6	サービス名称	漢字	64	サービス名称を設定する	○	○	○	○	
7	単位数	数字	5	単位数を設定する	○	○	○		※S ※5
8	算定単位	数字	2	算定単位を設定する	○	○	○		※4
9	制限日数・回数	数字	2	制限日数・回数を設定する					
10	算定回数制限期間	数字	2	制限日数・回数がある場合において、期間を設定する					※4
11	支給限度額対象区分	数字	1	支給限度額対象区分を設定する	支給限度額管理対象の場合必須	支給限度額管理対象の場合必須	支給限度額管理対象の場合必須		※4
12	単位数単価	数字	4	市町村が定めた単位数単価を設定する					※6
13	給付率	数字	3	給付率を設定する		○			※7

項番	項目	属性	バ ッ ク 数	内容	必須入力※1				備考
					国保連合会へ 委託する			国保連 合会へ 委託し ない	
					保険者 独自 サービ ス	保険者 独自 (定 率)サ ービス	保険者 独自 (定 額)サ ービス	多様な サービ ス	
					A2, A6, AF	A3, A7, A9, AB, AD	A4, A8, AA, AC, AE	X1, X2, X3	
14	利用者負担額	数字	5	利用者負担額を金額で設定する			○		※S ※8
15	事業対象者 実施区分	数字	1	事業対象者実施区分を設定する	○	○	○	○	※4
16	要支援1受給者 実施区分	数字	1	要支援1受給者実施区分を設定する	○	○	○	○	※4
17	要支援2受給者 実施区分	数字	1	要支援2受給者実施区分を設定する	○	○	○	○	※4
18	国保連合会委託区分	数字	1	国保連合会委託区分を設定する	○	○	○	○	※9
19	作成年月日	数字	8	本レコードの作成年月日を設定する	○	○	○	○	※10

※1： 同一のサービス種類コード、サービス項目コードにおいて適用開始年月、適用終了年月が重複しないこと。

※2： 適用終了年月の終了年月が決定していない場合は、「999999」を設定すること。

※3： 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項：「年月」欄」参照。(P.42)

※4： 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※5： サービス種類A2、A6でかつ加算率で規定されるサービスコードの場合は、「単位数」には以下の値が設定される。

- ・特別地域加算、小規模事業所加算、中山間地域等提供加算

「100分の000」の000部分

- ・処遇改善加算

「1000分の0000」の0000部分

※6： 単位数単価の数字4桁は、先頭2桁を整数、後方2桁を小数点とする。

例えば、11.26円の場合は「1126」と設定する。

※7： 「給付率」は「100分の000」の000部分を「1～100」で設定することとする。

例えば、90%の場合は「90」、利用者負担額を0円にする場合は「100」を設定する。

※8： 「利用者負担額」は、算定単位ごとの利用者負担額を円単位で設定する。例えば、利用者負担額を1回100円にする場合は「100」、利用者負担額を0円にする場合は「0」を設定する。

※9： 「国保連合会委託区分」は「1：委託する」「2：委託しない」を設定する。

※10： 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項：「年月日」欄」参照。(P.42)

※S： 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」。

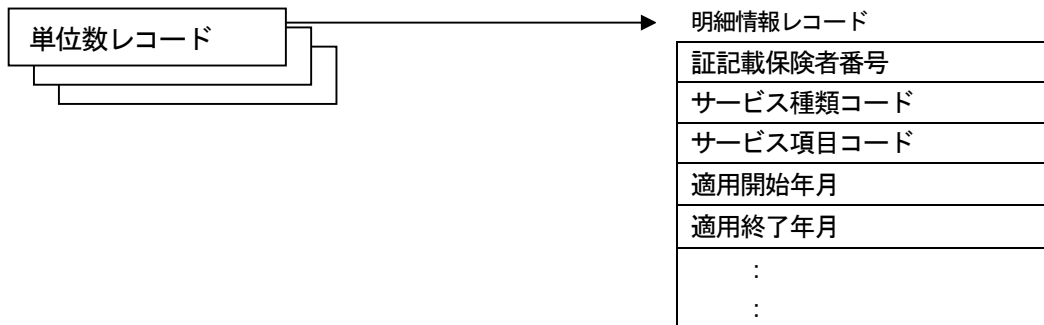
なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

<参考：コード一覧>

項番	コード名称	属性	バイト数	内容
8	算定単位	数字	2	01: 1回につき 02: 1日につき 03: 1月につき 05: 1週間につき
10	算定回数制限期間	数字	2	01: 1月につき 08: 1日につき 16: 1週間につき
11	支給限度額対象区分	数字	1	3: 区分支給限度額管理の対象
15	事業対象者実施区分	数字	1	1: 実施不可 2: 実施可
16	要支援1受給者実施区分	数字	1	1: 実施不可 2: 実施可
17	要支援2受給者実施区分	数字	1	1: 実施不可 2: 実施可

レコード構成図

介護予防・日常生活支援総合事業単位数表マスタの構成



ファイルは証記載保険者番号単位に、1ファイルとして作成する